



presents

Curated by



entomorodia.com

# 集積の拡散

小川晴輝



The Accumulation Rhythm V, oil/alkyd/oil pastel on canvas,  
96.2 × 110.4 × 5.9cm, 2012

Frantic Gallery, 東京  
2013年3月20日(水) – 24日(日)



高速で腐敗している物体の偶然からなる集積のように、小川晴輝の作品は同時に出現し、ダイナミックで、強烈な視覚的要素で我々に感銘を与える。拡散の衝動をもつ彼の絵画はファインアートの基本となっている「主—二次的」、「形象—背景」、「物質的—形式的」という対立を超え、「三次元の抽象」という作品の特徴をもって「非形象的な表現」の定義自体を超えようとしている。

自身の初となる個展から三年、Frantic Galleryは小川晴輝による「集積の拡散」展を開催し、より複雑な構造を持ちながら新たなメディアに広がる小川の反乱を起こしたイメージを発表します。

「集積の拡散」展は三つの異なる「絵画的なボディ」において展開されます。第一に、伝統的な媒体である絵画、しかし、小川における絵画はそのものの境界を越え、「表面としての絵画」ではなく、「立方体としての絵画」になろうとしています。小川のカンヴァス／木枠の側面は拡大し、描かれた対象の物理的な側面も表現することによって絵画のイリュージョンは広がり、メディアにもう一つの次元が加えられます。彼の絵画作品は立方体に押し込められているかもしれませんが、要素は生き生きとしながら動き、交錯している物質の体積と比較することができます。これは蠢く「水槽」であり、中にいる抽象的な主人公は制約を破壊、逃げようとしているかのような場面となっています。

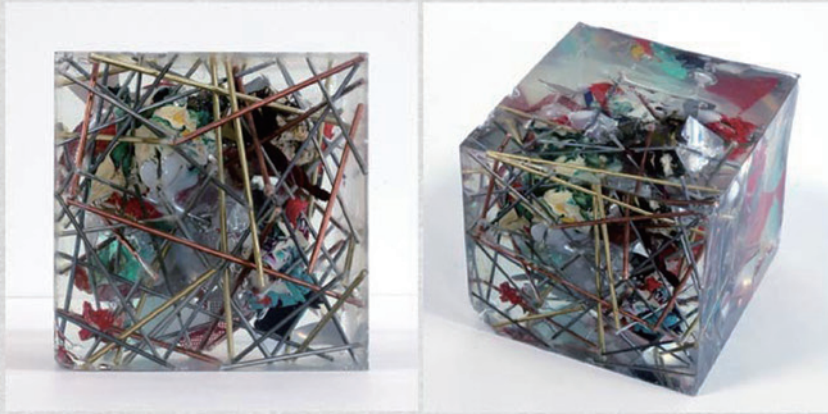
第二に、布の一部、繊維、ボルト、針金などの日常的な物を樹脂の中に浮かばせた「半立体」タイプの作品です。内部に見られる色とテクスチャーによる相互作用は物理的な空間の中で集積を見せ、絵画の構造を巡る作家の考えを表します。

最後に、「浮遊」というアイデアを表現する)色とりどりの油絵具で満たされた立方体、あるいは(「破壊」と「逃亡」などのコンセプトにヒントを与える)樹脂から飛び出す金属のスティックは、異なる側面から、別の物理的な表現方法で作家のアイデアを表現します。平面上に、支持／吊るす方法を用いず空間を支配しながら、彼らは独立した絵画的セルであり、飾られている氷の中で固まってしまった未だ伝染性を持つフォームの集積、または琥珀の中に捕らえられた前史時代の昆虫が、いつでも生き返り、逃げ出し、見る者の空間に飛び出すことができるかのような存在を示すものです。

「共鳴」のアイデアを考えながら、小川は絵画の基本構造を発展させ、異なる色のトーン／テクスチャーの布地を使用し、布地に描かれたアクションを視覚的次元に押し出します。例えば、見る者が一番近くに見える面は多くの場合において(例として「The Accumulation Rhythm V」という作品の右下にある半円筒の形)、影とレイヤーの効果によって、描かれた、覆い隠すものとして見えますが、実は布地そのものの物質的な平面です。絶え間なく変化する「近く—遠く」、「下層—上層」、そして「現実でのベース—描かれたレイヤー」のパラドックスは結果の出ないゲームとなり、見る者は何が何を覆っているのかという知覚において完全に自信を失うこととなります。作品は止まず自身を再定義し続け、何か違うもの、また違う何かに再建し続けます。

大きな絵画作品を含む20点以上の作品の発表になる「集積の拡散」展は、東京に多数の海外からの人々が集う、二つのアートフェア、また、六本木アートナイトと同時期に開催されます。作品がアジアやヨーロッパの展覧会、アートフェアに向かう前に、若く、有望な日本の画家による長く待ちわびられた大きな個展をご覧いただける機会となるでしょう。

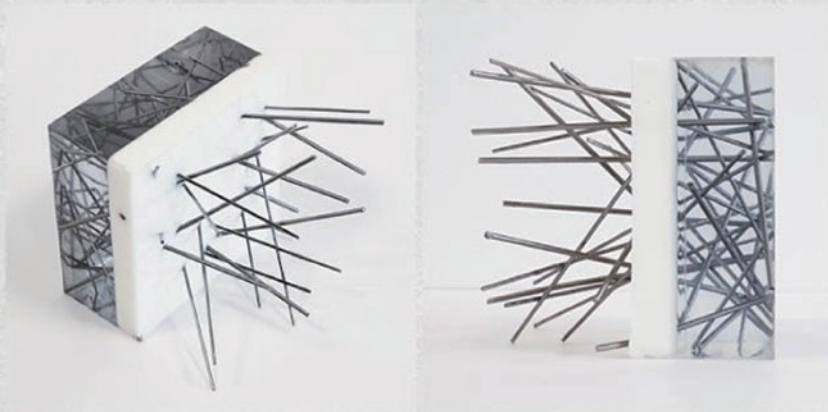




Object #1, mixed media, H11xW11xD11cm, 2011



The Accumulation Rhythm V, oil/alkyd/oil pastel on canvas, 96.2x110.4x5.9cm, 2012(Side View)



Object #5, mixed media, H9.5xW9.5xD9.9cm, 2011





Semi-Object #2, mixed media, H14.3xW14.3x D4.6cm, 2011



Revolting Image, silk screen/oil/alkyd on canvas, 130.2 x 144.6 x 6.2cm, 2012



Haruki Ogawa 小川晴輝



1985 Born in Kanagawa prefecture, Japan  
2012 Graduated Tokyo Zokey University, B.A., Painting Dep.

◆ Solo Exhibitions

2013 "The Accumulation Spreads", Frantic Gallery, Tokyo  
2009 Irritated Figures, Frantic Gallery, Tokyo

◆ Group Exhibitions

2012 "Resonance-Kyomei", Art Lab Hashimoto, Kanagawa  
2012 "Art Award Next", Tobi Art Forum, Tokyo  
2012 The 11th Gunma Biennale for Young Artist, The Museum of Modern Art, Gunma  
2012 "The 23rd Five Art Universities Exhibition", The National Art Center, Tokyo  
2010 2010 FRANTIC UNDERLINES, frantic gallery, Tokyo  
2010 frantic drawings, frantic gallery, Tokyo  
2009 Frantic Collection, art project frantic, Tokyo  
2009 My Favorite Things, art project frantic&unseal cotemporary joint exhibition, Tokyo  
2008 Today's Lunch, ARC gallery  
2008 Five Art Universities Exhibit, Musashino Art University

Access



展覧会名	「集積の拡散」 / "The Accumulation Spreads"
作家	小川晴輝
主催	Frantic Gallery
キュレーター	ENTOMORODIA curatorial net/work
会期	2013年3月20日(水) - 24日(日)
オープニングレセプション	2013年3月20日(水) 17:00-19:00
開廊時間	12:00 - 19:00
会場	〒154-0001 東京都世田谷区池尻2-4-5 IID 1F
ギャラリーURL	<a href="http://www.frantic.jp">www.frantic.jp</a>
問い合わせ	<a href="mailto:info@frantic.jp">info@frantic.jp</a>

